

## 第5章 互いを尊重し知恵と力を活かしあう 豊かさを育むまち

### 若い世代の市民協働意識を醸成します

50万円

高校生の市民協働や社会貢献意識を醸成するため、身近な地域課題の解決に取り組んでいる市民活動団体の活動を体感する事業を実施します。

### 男女共同参画社会を推進します

72万円

「みんなが輝くチャレンジプラン(第3次半田市男女共同参画推進計画)」に基づき、市職員等への研修や小中学校での出前授業を実施し、多様性への理解促進を図るとともに、パートナーシップ制度導入に向けた検討を行います。

### 「市民討議会」の実施に向けた検討を行います

44万円

市民が地域課題などを話し合い、意見を集約し市政に活かしていく新たな取り組みとして、「市民討議会」の実施に向けた「準備委員会」を開催します。

### 議会のICT化を進めます

715万円

開かれた議会推進のため、タブレット端末を導入し、本会議のライブ中継などの環境を整備します。



### 庁内のシステム環境を整備します

7,808万円

テレワークや、場所に依存しない新しい働き方を実現するため、管理職職員に、タブレット型パソコンを配布し、デジタルを活用した業務の効率化と生産性の向上を図り、市民サービスの向上に努めます。



### キャッシュレス決済を推進します

188万円

市民の利便性向上のため、クレジットカードによる収納を拡充します。また、市役所窓口での証明書発行などの手数料等のキャッシュレス(QRコード)決済を導入します。